

技術評価結果報告書の構成（案）

はじめに

評価ワーキンググループ委員名簿

評価検討会委員名簿

「CCS研究開発・実証関連事業」複数課題プログラムの技術評価に係る省内関係者
審議経過

第1章 複数課題プログラムの概要及び評価

I. 複数課題プログラムの概要

1. 事業アウトカム
2. 複数課題プログラムの内容及び事業アウトプット
3. 当省（国）が実施することの必要性
4. 事業アウトカム達成に至るまでのロードマップ
5. 複数課題プログラムの実施・マネジメント体制等
6. 費用対効果

II. 外部有識者（評価検討会等）の複数課題プログラム全体評価

1. 事業アウトカムの妥当性
2. 複数課題プログラムの内容及び事業アウトプットの妥当性
3. 当省（国）が実施することの必要性
4. 事業アウトカム達成に至るまでのロードマップの妥当性
5. 複数課題プログラムの実施・マネジメント体制等の妥当性
6. 費用対効果の妥当性
7. 総合評価

第2章 複数課題プログラムを構成する研究開発課題（プロジェクト）の概要及び評価

A 苫小牧におけるCCS大規模実証試験事業

I. 研究開発課題（プロジェクト）概要

1. 事業アウトカム
2. 研究開発内容及び事業アウトプット
3. 当省（国）が実施することの必要性
4. 事業アウトカム達成に至るまでのロードマップ
5. 研究開発の実施・マネジメント体制等
6. 費用対効果

II. 外部有識者（評価検討会等）の評価

1. 総合評価

III. 評点法による評点結果

B 安全なCCS実施のためのCO₂貯留技術の研究開発事業

I. 研究開発課題（プロジェクト）概要

1. 事業アウトカム
2. 研究開発内容及び事業アウトプット
3. 当省（国）が実施することの必要性
4. 事業アウトカム達成に至るまでのロードマップ

- 5. 研究開発の実施・マネジメント体制等
 - 6. 費用対効果
 - II. 外部有識者（評価検討会等）の評価
 - 1. 総合評価
 - III. 評点法による評点結果
- C 二酸化炭素回収技術実用化研究事業(先進的二酸化炭素固体吸収材実用化研究開発事業)
- I. 研究開発課題（プロジェクト）概要
 - 1. 事業アウトカム
 - 2. 研究開発内容及び事業アウトプット
 - 3. 当省（国）が実施することの必要性
 - 4. 事業アウトカム達成に至るまでのロードマップ
 - 5. 研究開発の実施・マネジメント体制等
 - 6. 費用対効果
 - II. 外部有識者（評価検討会等）の評価（平成 29 年度実施）
 - 1. 総合評価
 - III. 評点法による評点結果（平成 29 年度実施）
- D 二酸化炭素回収技術実用化研究事業(二酸化炭素分離膜モジュール実用化研究開発事業)
- I. 研究開発課題（プロジェクト）概要
 - 1. 事業アウトカム
 - 2. 研究開発内容及び事業アウトプット
 - 3. 当省（国）が実施することの必要性
 - 4. 事業アウトカム達成に至るまでのロードマップ
 - 5. 研究開発の実施・マネジメント体制等
 - 6. 費用対効果
 - II. 外部有識者（評価検討会等）の評価（平成 29 年度実施）
 - 1. 総合評価
 - III. 評点法による評点結果（平成 29 年度実施）

第3章 今後の研究開発の方向等に関する提言

第4章 産業構造審議会評価ワーキンググループの所見及び同所見を踏まえた改善点等